

## 会議結果報告書

1. 会議名 令和5年度 第6回 印西市環境推進市民会議
2. 日時 令和5年12月22日（金）9:30～11:30
3. 場所 市役所大会議室
4. 出席委員：山崎会長、白川副会長、岩井委員、川井委員、國武委員、小山委員、富川委員、橋本委員、福井委員、村形委員、渡辺（壽）委員、渡辺（統）委員

事務局：岡本環境保全課長、清田主査補

5. 傍聴者 1名
6. 配布資料

・会議次第

### 7. 内容

- (1) 開 会
- (2) 会長挨拶
- (3) 議 事

#### ①環境基本計画の推進に係る市民会議の取組について

会 長：前回の会議の続きとして、グループごとの討議の続きとしたいと思う。検討時間は10時50分までとし、検討時間の後に、各グループから検討経過の発表をお願いしたい。  
—グループごとの検討—

会 長：グリーンインフラグループから検討経過の発表をお願いします。

委 員：先月会議がなかったため、グループのメンバーで集まり、印西市内のホテルが飛びそうなところや飛んでいる場所、川沿いなどを見て回った。耕作放棄地が多いが、市民が守っている場所であったり、保護したいという所を確認した。「ホテル」をキャッチにして、「ホテルと生物多様性条例」などを作りたいという考えから、印西市がこれからどんどん発展していく中で、ここは残したいといった場所を確認し、市民参加によって残していくためにはどうしたら良いかを考えていくために行った。条例は難しいため、ホテルの情報を発信することから始めたらどうかという案もあったが、条例も作るという方向で、目的や何を決めたら守れるのかといったことや、開発と自然のバランスの視点を入れた条例を作れないかということで考えがまとまった。大体の案を作り、市長と環境保全課の理解を得られるようやっていきたいと考えている。

委 員：条例の案を作っていく方向でまとまったということか。

委 員：条例は難しいとは思いますが、その方向で動きたいと考えている。

会 長：他に意見等なければ、次に環境カレンダーグループ（サステナブル・カーボンニュートラルグループ）の発表をお願いします。

委 員：環境カレンダーは、前回の素案をもとにして、カレンダーのデザインの検討を行った。前回は、市内で活動されている団体の紹介を入れることとしていたが、枠の数が決まっている中でどの団体を入れるのか、選考の基準やバランス調整が難しいため、代わりに印西市内の豆知識を入れていこうということになった。例えば、印西市内の家庭で使える環境に関する補助金や市のポイ捨て条例について、市がホームページで紹介

しているごみの分別に関するスマホアプリの紹介、ザリガニなどに関する法律が変わったことなどの豆知識を、カレンダーの下の部分に10個ほど書いていこうということになった。デザインについては、前回のカレンダーは10年以上前に作成したものであるため、近年のSDGsに関する表記をデザインするなど、次回2月の会議までにメールでやり取りを行い、デザインを確定していきたいと考えている。また、印西市がゼロカーボンシティを表明するという話もあるため、6月の環境月間の時には、脱炭素社会に向けて市がこのような取組を行うといった、季節に合った知識を盛り込みたいと考えている。

委員：ゼロカーボンシティの表明はこの市民会議でも3年くらい前に提案しており、これまで実現しなかったが、市議会での質問などもあり、来年6月の環境月間と同時期に行われる市議会で市長が表明するということが決まった。嬉しいことではあるが、他の市と比べて遅れている。しかし、表明することが大事であり、それに応じて市はどのように温暖化を防止できるかといった具体的な行動について話し合っているとのことである。このようなことから、カレンダーに盛り込んでほしいということをお願いし、載せていただくこととなった。

会長：他になければ本日の議事は終了する。

#### (4) その他

—委員より情報提供—

- ・印西市の谷津と台地について
- ・COP28の結果について

#### (5) 閉 会

以上

令和5年度第6回印西市環境推進市民会議の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和6年2月2日

印西市環境推進市民会議 委員 渡辺 統之

印西市環境推進市民会議 委員 岩井 邦夫